

第5回

企業と環境NPOの 協働セミナー

～SDGsから考える地域における協働～

●募集●

30名

12月10日締切
先着順

2018年 **12月14日(金)** 14:00～16:30

- 会場：大阪産業創造館 5階 研修室 A・B (地下鉄「堺筋本町駅」徒歩5分)
- 参加費：一般 3000円、エコネット近畿会員 1000円 (当日入会可・会員割引適用)

SDGs (持続可能な開発目標) は、2030年を達成期限とする17の目標と169のターゲットで構成されています。「経済」「環境」「社会」の3つのバランスをとり社会課題を解決するために、企業、NPO、行政とさまざまな主体の協働が不可欠です。今回は、SDGsの視点で、農山村、中山間地、都市、海外とそれぞれの地域の「持続可能性」や「活性化」をめざす事例から、今後の取り組みのヒントを探ります。

第1部

「関西SDGs 貢献ビジネスネットワークのはじまりとこれから」

近畿経済産業局 通商部 国際事業課

2017年12月全国に先駆け発足した、「関西SDGsプラットフォーム」
「関西SDGs 貢献ビジネスネットワーク」についてお話しいたします。

第2部

農山村
都市

「キタイSDGs宣言とその取組」

平櫛 武氏 (キタイ設計株式会社)

里山地域への社会貢献を進め、地域に育てられました。
キタイSDGs宣言の背景や取組をご紹介します。



中山間地
都市

「山と〇〇 山と街でつくる現代版吉野林業」

谷 茂則氏 (谷林業株式会社)

500年に及ぶ持続的な山作りをしてきた吉野。過去に
学び山と何かをつなぎSDGsな事業を目指しています。



海・河川
都市

「天神祭ごみゼロ大作戦における企業との協働事例」

太田 航平氏 (天神祭ごみゼロ大作戦事務局)

環境イベントを持続可能なものにしたい市民グループと
社会的責任を果たそうとする企業が協働した事例です。



都市
海外

「防災備蓄パン缶『救缶島』による飢餓救済」

東 秀明氏 (株式会社パン・アキモト)

阪神淡路大震災の経験から生まれた「おいしいパンの
缶詰」による災害支援と国際貢献の協働事例です。



第3部

グループディスカッション

テーマ：「SDGsから考える地域における協働。企業の視点、NPOの視点」

登壇者を囲み、参加者全員で意見交換をいたします。

主 催：特定非営利活動法人 近畿環境市民活動相互支援センター (NPO法人 エコネット近畿)

後 援：近畿経済産業局、関西SDGsプラットフォーム、大阪府 (申請中)